

TEL 233 340 000
FAX 224 313 684
Email Jschool @volny. cz

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び 共に学ぶ 豊かな心と国際性あふれる たくましい児童生徒の育成」

目指す子ども像

「かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子」

安全情報のお知らせ

在チェコ共和国日本国大使館より9月8日付で下記のメールがありました。皆様にも送達されていると考えましたが、内容を考慮し、配布させていただきました。

記

在留邦人の皆様へ
チェコ滞在中の皆様へ

在チェコ大使館からのお知らせ（欧州の一部地域：欧州への難民流入に関する注意喚起）

チェコ国内では、難民流入に関して近隣諸国で見られるような大きな混乱は生じておりませんが、国境を越える移動に際しては、以下の点に留意した上で、難民の動きに十分注意を払って行動するよう心掛けてください。

参考：外務省 海外安全ホームページ

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C275>

1 欧州では、最近の北アフリカ・中東情勢の不安定化により、これら地域から海路や陸路を通じて流入する難民が急激に増加しています。難民は入城が簡単なルートから欧州に入り、欧州域内でシェンゲン協定に基づく移動の自由を利用し、庇護申請が認められやすい国や豊かな国とされる西欧諸国を目指して移動しているとみられています。

2 欧州に入城した難民は鉄道や道路を利用して移動しており、この様な大量の難民の急激な移動により交通機関等に混乱を生じているケースが見られています。さらに、列車に乗れない難民が抗議活動を行ったり、難民のグループ同士で小競り合いが生じたりするなど、社会不安の一因となっています。また、各国は国内に難民キャンプを設置していますが、これら難民キャンプでのトラブルの発生も見受けられます。

3 つきましては、欧州各国・地域への渡航・滞在を予定している方、及び既に滞在中の方は、現地の警察等治安機関や交通機関、報道等から最新の情報を入手するように努め、国境通過に当たっては難民の動きに注意すると共に、難民キャンプ等の難民が多く集まる場所周辺には不用意に近づかないようにしてください。

また、欧州各国は難民の急増、不法入国を受け、国境や鉄道駅での検問を厳格に実施しており、車両や列車での移動にこれまで以上の時間を要する場合がありますので、移動に際しては時間に十分余裕を持つようご注意ください。

4 なお、国境を越える移動に際しては、シェンゲン域内であっても必ず旅券（パスポート）を携帯するよう留意してください。

在チェコ共和国日本国大使館領事部